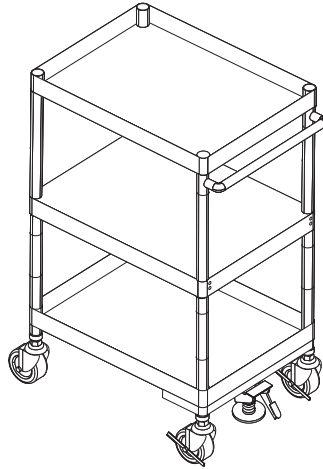


このたびは、CSパールワゴンフロアストッパー付をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、棚板の移動や両面使用ができます。工場倉庫・店舗で、末長くご使用いただけます。

●1台あたりの最大荷重

均等耐荷重	150kg
-------	-------



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面、または引出しの中に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠ 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。
ワゴンが傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。
転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。
ワゴンが倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

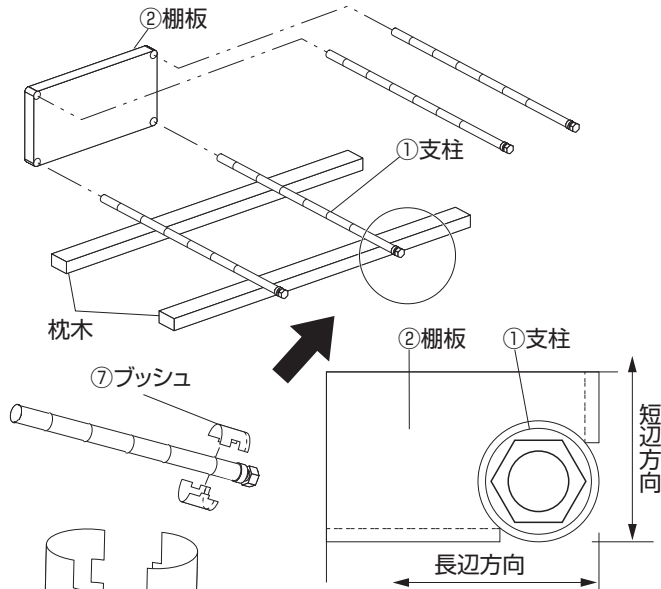
- 作業台や運搬車として使用しない。
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない。
ワゴンが腐食し、倒壊するおそれがあります。商品がぬれた場合は必ず乾いたやわらかい布で拭きとってください。
- 壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない。
破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。
- 傾斜地では使用しない。
ワゴンが暴走して転倒したり、人や物に当たり、けがや破損するおそれがあります。
- 移動時は、ワゴンが傾かないよう、ゆっくり運ぶ。
荷物が落ちたりして、けがをするおそれがあります。
- 高温になった物を乗せたり、火気の近くに置かない。
やけど、火災の原因になったり、変色、変形の原因になります。
- 取付けビスがゆるんだり、外れたままで使用しない。
収納物の落下などにより、けがをするおそれがあります。
- 子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。
ワゴンに触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。
- かたよった収納はしない。
バランスを失って、ワゴンが転倒するおそれがあります。
- 棚板のつぎ目やウラ側、隙間に指を入れない。
切断面や取付けビスの先端などで、けがをするおそれがあります。
- 改造や無理な修理、分解はしない。
取付ミスなどにより、ワゴンが不安定になり危険です。特別なご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。
- 変形・破損したまま使用しない。
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- キャストやアジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 消耗品には寿命があります。
キャスト部や可動部等に異常音等（損耗現象）が発生した場合購入店へご相談下さい。
- 直射日光の当たる所や温度・湿度の著しい所での使用は避けて下さい。
変色や変形の原因となります。
- 消耗品の交換、キャビネットの鍵等を紛失された場合は購入先を通じて御注文下さい。

部品明細

番号	品名	CS パールワゴン フロアストッパー付	オプション フロアストッパー
①	支柱	4	-
②	棚板	3 (4)	-
③	キャスター (ストッパー付)	2	-
④	キャスター (ストッパー無)	2	-
⑤	バネ座金	4	-
⑥	スパナ (キャスター取付用)	1	-
⑦	プッシュ (樹脂)	14組 (18組)	-
⑧	取手	1	-
⑨	天キャップ	4	-
⑩	キャスター固定金具	2	-
⑪	フロアストッパー付金具	1	1
⑫	センターカバー	8 (12)	-
⑬	平座金	-	-[2]

※オプションフロアストッパーの組立て方法は④からとなります。
組立てる前に支柱の向きが①の図の通りになるように調整して下さい。
※棚板等を叩き込む際は、そえ木か布などをあてて下さい。
※()は棚板3段タイプ(棚板4段タイプ)の数量を表します。
※⑬平座金はオプションフロアストッパー CSP-125FSETのみ付属します。

① 枕木の上に支柱を2本並べ、支柱最下部の溝にプッシュを取付けて棚板又は引出しをはめ込みます。



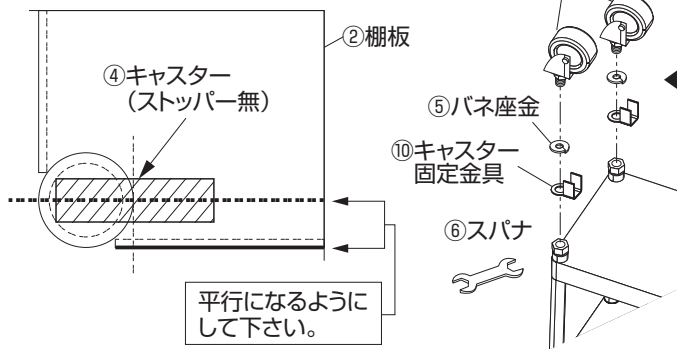
4本の支柱底部の六角形が図の向きになるように組立て下さい。
※本体の既組立済みの場合は、支柱底部の六角形の向きを調節して下さい。

リブが下側になるように取付けて下さい

④ 本体を裏返し、取手側の支柱にフロアストッパー付金具を乗せてキャスター (ストッパー付)、バネ座金で共締めします。残り2本の支柱にキャスター固定金具を乗せてキャスター (ストッパー無)、バネ座金で共締めします。

※取手側のキャスターは CSP-125FSET のみ平座金を使用する。

キャスター (ストッパー無) は棚板と平行になるよう組立てて下さい。



組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

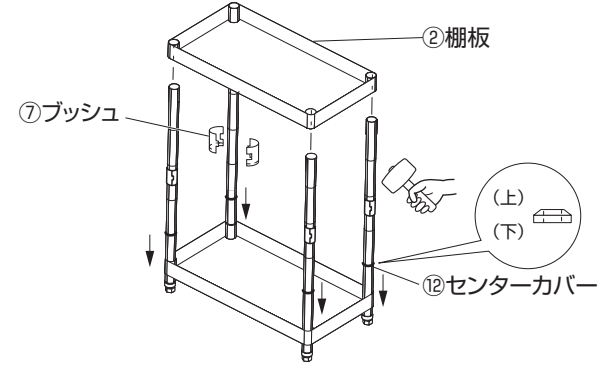
枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

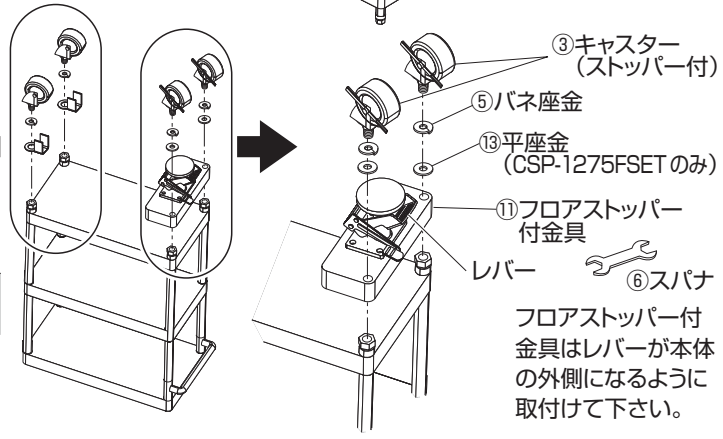
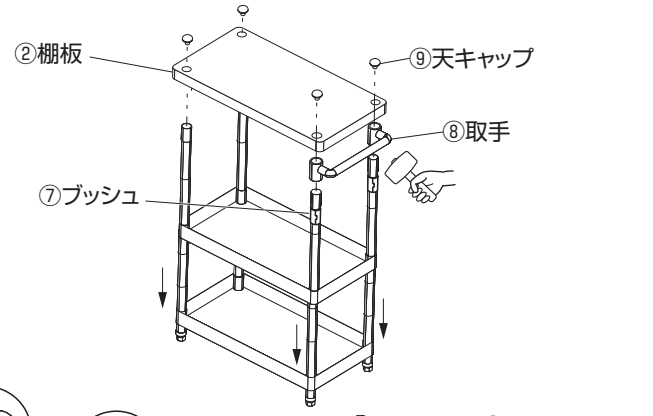
■ひずみなく製品を組み立てるために

- 組み立て時は、棚板を軽くたたき込んでおきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、棚板をしっかりたたき込みます。

② ワゴンを起こし樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込みます。
センターカバーを(上・下)向きを確認してから支柱にはめ込み落とし込んで下さい
※最上段の棚板以外は棚板セット毎にセンターカバーを支柱に落とし込みます。
2段目の棚板も同様に支柱の溝にプッシュを取付け棚板をはめ込みます。



③ プッシュを短辺方向の支柱2本の、上から2番目の溝に取付けて取手をはめ込み、樹脂ハンマー又は木槌でたたき込みます。
上部棚板を②と同様に取付け、天キャップを支柱先端に差し込み軽くたたき込みます。



フロアストッパー付金具はレバーが本体の外側になるように取付けて下さい。